

令和 7 年度

# 入学者選抜に関する要項

本要項は、学部入学試験の概要を記載したものです。

試験時間や出願方法等の詳細は、各選抜の『学生募集要項』に記載しますので、出願に際しては必ず学生募集要項を確認のうえ、出願手続きを行ってください。

## I. 本学の目的

京都教育大学は、学芸についての深い研究と指導とをなし、教養高き人としての知識、情操、態度を養い、併せて教育者として必要な能力を得させることを目的とする。

## II. 教育学部の教育目的

教養高き人としての知識、情操、態度を育成し、学校教育、社会教育、生涯学習等の広い教育分野で地域社会に貢献できる人材を養成することを目指す。

### アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

京都教育大学は教員養成大学として以下のような皆さんの入学を期待しています。

1. 倫理観と人権意識の大切さを認識し、将来は教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志を持つ人。
2. 子どもの成長に関わることに喜びを感じ、子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力を惜しまない人。
3. 幅広い分野の知識・技能を持つとともに、志望する専攻領域と関連の深い教科に関して確かな学力や実技能力を有し、課題を深く思考できる人。
4. 教育の基礎となるさまざまな科学、文化、芸術、スポーツなどに関心を持って、広い視野で思考し、表現しようとする人。
5. 友人や周りの人たちと協働して学んでいく主体性と協調性を備えている人。

#### 入学者選抜の基本方針

学校教員を志望するすぐれた学生を受け入れ、広く地域の教育に貢献するため、京都府内の高等学校に在籍する者を対象に小論文と面接で選考する学校推薦型選抜（地域指定）、地域の制限なしに主として小論文と面接で選考する学校推薦型選抜、大学入学共通テストと個別学力検査等を課す一般選抜・前期日程及び後期日程を行います。

アドミッション・ポリシーに示している「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」、「子どもを理解するために努力しようとする姿勢」、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性と協調性」等を総合的に判断し、入学者を選抜します。

各入試区分における方針は、以下のとおりです（詳細については各学生募集要項を参照してください）。

### 学校推薦型選抜（地域指定）

京都の教員養成大学として地域に貢献するため、出願要件Aでは京都府北部地域の高等学校に在籍する者、出願要件Bでは京都府北部地域を除く京都府内の高等学校に在籍する者を対象にしています。

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に小論文で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」を確かめるため、京都府の小学校教員を志望することを保証する校長による推薦書及び教員志望動機書の提出を求めます。調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかも評価します。

### 学校推薦型選抜

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に小論文で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」を確かめるため、志望する専攻ごとに定める学校種の教員志望であることを保証する校長による推薦書及び教員志望動機書の提出を求めます。調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかも評価します。

### 一般選抜（前期日程）

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に大学入学共通テストと調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に個別学力検査で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかも評価します。

### 一般選抜（後期日程）

幅広い分野の「知識・技能」を有しているかを主に大学入学共通テストと調査書で、課題を深く思考できる「思考力・判断力・表現力」を主に小論文で、友人や周りの人たちと協働して学んでいく「主体性と協調性」を調査書・面接等で確かめます。

また、調査書、教員志望動機書に基づく面接では、「教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志」に加え、「子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力」ができるかどうかも評価します。

# 目 次

## 京都教育大学教育学部 入学者選抜に関する要項

	ページ
I. 募集人員 .....	1
II. 入学者選抜方法 .....	1
令和7年度入学者選抜での募集人員の変更について .....	2
III. 一般選抜（個別学力検査等による選抜）	
1. 出願資格 .....	3
2. 選抜方法等 .....	3
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について .....	4
4. 出願期間 .....	4
5. 出願について .....	4
6. 選抜期日 .....	4
7. 合格発表日 .....	4
令和7年度教育学部一般選抜の実施教科・科目及び配点について .....	5
IV. 学校推薦型選抜	
1. 出願資格及び要件 .....	15
2. 選抜方法等 .....	17
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について .....	18
4. 出願期間 .....	18
5. 出願について .....	18
6. 選抜期日 .....	18
7. 合格発表日 .....	18
V. 学校推薦型選抜（地域指定）	
1. 出願資格及び要件 .....	19
2. 選抜方法等 .....	19
3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について .....	20
4. 出願期間 .....	20
5. 出願について .....	20
6. 選抜期日 .....	20
7. 合格発表日 .....	20
令和6年度 京都教育大学教育学部入学者選抜実施状況 .....	21
令和7年度学生募集要項等の公表について .....	25

# 京都教育大学教育学部 令和7年度 入学者選抜に関する要項

## I. 募集人員

### 教育学部

学校教育教員養成課程 300名

募集人員の内訳は次のとおりです。

専 攻	入学定員	募集人員			
		一般選抜		学校推薦型選抜	学校推薦型選抜 (地域指定)
		前期日程	後期日程		
教育学専攻	300	16	—	6	20
幼児教育専攻		7	1	6	
発達障害教育専攻		8	2	4	
国語領域専攻		14	—	5	
社会領域専攻		17	2	11	
英語領域専攻		16	4	5	
数学領域専攻		20	2	7	
理科領域専攻		23	4	13	
技術領域専攻		8	—	5	
家庭領域専攻		11	—	5	
美術領域専攻 (美術分野)		6	2	5	
(書道分野)		3	—	—	
音楽領域専攻		5	2	5	
体育領域専攻		15	5	10	
合 計	300	169	24	87	20

※学校推薦型選抜（地域指定）は、京都府内の高等学校等を対象とした学校推薦型選抜（詳細は19～20ページ参照）。

## II. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により実施します。

### 1. 一般選抜（個別学力検査等による選抜）

令和7年度大学入学共通テストを課し、分離分割方式による個別学力検査等で選抜を行います。

### 2. 学校推薦型選抜、学校推薦型選抜（地域指定）

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜、学校推薦型選抜（地域指定）を実施します。

（詳細は、15～20ページに掲載）

## 令和7年度入学者選抜での募集人員の変更について

### (1) 募集人員の変更

#### 一般選抜（前期日程）

社会領域専攻	16名→17名
数学領域専攻	19名→20名
理科領域専攻	22名→23名
美術領域専攻（美術分野）	8名→6名

#### 一般選抜（後期日程）

社会領域専攻	4名→2名
数学領域専攻	3名→2名
理科領域専攻	5名→4名

#### 学校推薦型選抜

社会領域専攻	10名→11名
美術領域専攻（美術分野）	3名→5名

### III. 一般選抜（個別学力検査等による選抜）

#### 1. 出願資格

本学が指定した令和7年度大学入学共通テストの教科・科目（5ページから14ページに掲載）を受験した者で、次のいずれかに該当する者及び令和7年3月31日までに該当見込みの者。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

ただし、学校教育法施行規則第150条第7号による出願を希望する者は、入学資格（出願資格）審査を受け、入学資格の認定を受ける必要があります。

##### <入学資格（出願資格）審査の申請手続>

- ①審査の申請書類（申請者の学習歴により異なる場合があります。）
  - ・入学資格（出願資格）審査申請書（本学所定用紙 ※事前に請求してください。）
  - ・最終学校等の卒業（見込）証明書
  - ・最終学校等の成績証明書
  - ・最終学校等の教育課程表
  - ・最終学校等の校則等
  - ・その他本学が必要と認めた書類（審査申請受付後、該当者には別途連絡します。）
- ②審査の方法  
書類審査。ただし、書類審査で判断できない場合は、本人に別途通知の上、審査を行います。
- ③審査申請期限  
令和6年8月30日（金）まで  
受付時間は、土、日曜日及び祝日を除く、9時～12時30分、13時30分～17時。  
郵送により申請を行う場合は、書留郵便で8月30日（金）までに必着するよう送付してください。
- ④審査申請書類の提出先  
本学 入試課 入試グループ
- ⑤審査結果の通知  
文書により本人に通知します。

#### 2. 選抜方法等

入学者の選抜は、令和7年度大学入学共通テストの成績並びに本学が行う令和7年度個別学力検査等の成績及び調査書等の内容を総合して判定します。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目は、5～14ページの「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄のとおりです。

### 3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和6年12月16日（月）までに、本学入試課入試グループへ申し出てください。

なお、期限以降であっても、その状況によっては考慮できる場合がありますので、申し出てください。

### 4. 出願期間

令和7年1月27日（月）から2月5日（水）まで

### 5. 出願について

#### （1）試験日程グループ間の併願について

国公立大学の試験日程グループ間の併願については、「前期一前期」、「後期一後期」の組合せで併願することはできませんので注意してください。

#### （2）本学の併願について

本学の「前期日程」に出願する者が、本学の「後期日程」に出願してもかまいません。

### 6. 選抜期日

前期日程

専攻	日程
教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、 国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻、 数学領域専攻、理科領域専攻、技術領域専攻、 家庭領域専攻	2月25日（火）
美術領域専攻（美術分野、書道分野）、音楽領域専攻、 体育領域専攻	2月26日（水）

後期日程

専攻	日程
幼児教育専攻、発達障害教育専攻、社会領域専攻、 英語領域専攻、数学領域専攻、理科領域専攻、 美術領域専攻（美術分野）、音楽領域専攻、 体育領域専攻	3月12日（水）

### 7. 合格発表日

前期日程：令和7年3月 7日（金）（予定）

後期日程：令和7年3月20日（木）（予定）

# 令和7年度 教育学部一般選抜の実施教科・科目

<大学入学共通テストの利用教科・科目名等については、13～14ページを併せて

専攻	一般選抜の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
教育学専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から2 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [7教科(又は6教科) 8科目]	国 その他	現代の国語、言語文化 小論文
幼児教育専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から2 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [7教科(又は6教科) 8科目]	国 その他	現代の国語、言語文化 面接
	後期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1または 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [6教科(又は7教科) 6科目]	その他	面接
発達障害教育専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から2 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [7教科(又は6教科) 8科目]	国 その他	現代の国語、言語文化 面接
	後期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から2 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [7教科(又は6教科) 8科目]	その他	面接

## 及び配点について

ご確認ください。>

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	配合計
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査	300						100			400
計	500	200	200	100	200	50	100			1350
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査	200								200	400
計	400	200	200	100	200	50			200	1350
共通テスト	100	50	50	50	100	25				375
個別学力検査									300	300
計	100	50	50	50	100	25			300	675
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査	200								200	400
計	400	200	200	100	200	50			200	1350
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査									400	400
計	200	200	200	100	200	50			400	1350

専攻	一般選抜の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
国語領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総, 地探』『歴総, 日探』『歴総, 世探』 『地総/歴総/公』『公, 倫』『公, 政経』から2 『数I, 数A』『数I』から1と 『数II, 数B, 数C』 『物基/化基/生基/地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [ 7教科 (又は6教科) 8科目]	国 その他	現代の国語, 言語文化 面接
社会領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総, 地探』『歴総, 日探』『歴総, 世探』 『地総/歴総/公』『公, 倫』『公, 政経』から2 『数I, 数A』『数I』から1と 『数II, 数B, 数C』 『物基/化基/生基/地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [ 7教科 (又は6教科) 8科目]	国 その他	現代の国語, 言語文化 面接
	後期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総, 地探』『歴総, 日探』『歴総, 世探』 『地総/歴総/公』『公, 倫』『公, 政経』から2 『数I, 数A』『数I』から1と 『数II, 数B, 数C』 『物基/化基/生基/地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [ 7教科 (又は6教科) 8科目]	その他	小論文 面接
英語領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総, 地探』『歴総, 日探』『歴総, 世探』 『地総/歴総/公』『公, 倫』『公, 政経』から2 『数I, 数A』『数I』から1と 『数II, 数B, 数C』 『物基/化基/生基/地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [ 7教科 (又は6教科) 8科目]	外	英語 (英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III)
	後期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総, 地探』『歴総, 日探』『歴総, 世探』 『地総/歴総/公』『公, 倫』『公, 政経』から2 『数I, 数A』『数I』から1と 『数II, 数B, 数C』 『物基/化基/生基/地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』 [ 7教科 (又は6教科) 8科目]	その他	小論文 面接

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査	300							100	400	
計	500	200	200	100	200	50		100	1350	
共通テスト	200	300	100	50	200	50				900
個別学力検査	200							200	400	
計	400	300	100	50	200	50		200	1300	
共通テスト	100	300	50	50	200	50				750
個別学力検査							100	200	300	
計	100	300	50	50	200	50	100	200	1050	
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査					400					400
計	200	200	200	100	600	50				1350
共通テスト	200	200	200	100	200	50				950
個別学力検査							300	300	600	
計	200	200	200	100	200	50	300	300	1550	

専攻	一般選抜の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
数学領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から2 『英語』 『情I』 [6教科(又は7教科) 8科目]	数 理	数I、数II、数III、数A、数B、数C 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から1  (数B : 数列) (数C : ベクトル、平面上の 曲線と複素数平面)
	後期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から2 『英語』 『情I』 [6教科(又は7教科) 8科目]		その他 小論文 面接
理科領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から2 『英語』 『情I』 [6教科(又は7教科) 8科目]	数 理	数I、数II、数A、数B、数C、数III(*) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から1  (数B : 数列) (数C : ベクトル、平面上の 曲線と複素数平面) (*) 数III : 選択問題の設定等により、数IIIを履修していない受験者に配慮した出題を行う。
	後期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から2 『英語』 『情I』 [6教科(又は7教科) 8科目]		その他 小論文 面接
技術領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から3 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『英語』 『情I』 [7教科(又は6教科) 8科目]	国 数 理 そ の 他	現代の国語、言語文化 数I、数II、数A、数B、数C、数III(*)から 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から1  面接  (数B : 数列) (数C : ベクトル、平面上の 曲線と複素数平面) (*) 数III : 選択問題の設定等により、数IIIを履修していない受験者に配慮した出題を行う。
家庭領域専攻	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外 情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から3 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『英語』 『情I』 [7教科(又は6教科) 8科目]	国 そ の 他	現代の国語、言語文化 面接

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	配合点計
共通テスト	200	100	200	200	200	100				1000
個別学力検査			300	100						400
計	200	100	500	300	200	100				1400
共通テスト	200	100	300	200	200	100				1100
個別学力検査							200	100	300	300
計	200	100	300	200	200	100	200	100	1400	1400
共通テスト	200	100	200	200	200	50				950
個別学力検査			100	300						400
計	200	100	300	500	200	50				1350
共通テスト	200	100	200	200	200	50				950
個別学力検査							100	200	300	300
計	200	100	200	200	200	50	100	200	1250	1250
共通テスト	200	100+★100	200	100+★100	200	50				950
個別学力検査	★200		★200	★200					200	400
計	200 +★200	100+★100 +★200	200 +★200	100+★100 +★200	200	50			200	1350
共通テスト	200	100+★100	200	100+★100	200	50				950
個別学力検査	200								200	400
計	400	100+★100	200	100+★100	200	50			200	1350

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

★印は、選択教科（1教科）の配点を示す。

専攻	一般選抜の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等 教科等	科目名等
		教科	科目名等		
美術領域専攻 (美術分野)	前期	国地歴・公民数	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1または 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』	その他	実技検査(プレゼンテーションを含む)
	後期	理外情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から2 『数I、数A』『数I』『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』 『英語』 『情I』		実技検査(プレゼンテーションを含む)
美術領域専攻 (書道分野)	前期	国地歴・公民数	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1または 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』	その他	実技検査 面接
		理外情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』		実技検査 面接
音楽領域専攻	前期	国地歴・公民数	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』	その他	実技検査 面接
	後期	理外情	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』『数II、数B、数C』から1 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』 『英語』 『情I』		実技検査 面接
体育領域専攻	前期	国地歴・公民数	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』から1 『英語』 『情I』	その他	実技検査 小論文
	後期	国地歴・公民数	『国語』 『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公』『公、倫』『公、政経』から1 『物基／化基／生基／地基』『物』『化』『生』『地学』 『数I、数A』『数I』から1と 『数II、数B、数C』 『英語』 『情I』		実技検査 小論文

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	配点合計
共通テスト	200	100	100	100	200	50				750
個別学力検査								400		400
計	200	100	100	100	200	50		400		1150
共通テスト	200	☆200			200	50				650
個別学力検査								400		400
計	200	☆200			200	50		400		1050
共通テスト	200	100	100	100	200	50				750
個別学力検査								400	100	500
計	200	100	100	100	200	50		400	100	1250
共通テスト	200	100	200	100	200	50				850
個別学力検査								300	100	400
計	200	100	200	100	200	50		300	100	1250
共通テスト	200	100	★100	★100	200	50				650
個別学力検査								350	300	650
計	200	100	★100	★100	200	50		350	300	1300
共通テスト	200	100	200	100	200	50				850
個別学力検査							100	400		500
計	200	100	200	100	200	50	100	400		1350
共通テスト	200	★200	200	★200	200	50				850
個別学力検査							100	400		500
計	200	★200	200	★200	200	50	100	400		1350

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄  
★印は、選択教科（1教科）の配点を示す。  
☆印は、選択教科（2教科）の配点を示す。

## 大学入学共通テストについては、下記のとおりとします。

### 1. 略して記載している科目名

『地理総合、地理探究』→『地総、地探』、『歴史総合、日本史探究』→『歴総、日探』、  
『歴史総合、世界史探究』→『歴総、世探』、『地理総合／歴史総合／公共』→『地総／歴総／公』、  
『公共、倫理』→『公、倫』、『公共、政治・経済』→『公、政経』、『数学I、数学A』→『数I、数A』、  
『数学I』→『数I』、『数学II、数学B、数学C』→『数II、数B、数C』、  
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』→『物基／化基／生基／地基』、  
『物理』→『物』、『化学』→『化』、『生物』→『生』、『情報I』→『情I』

### 2. 出題範囲、出題科目選択の方法

#### (1) 「地理歴史・公民」

- ①『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
- ②2科目を選択する場合、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せを選択することはできません。
- ③『地理総合／歴史総合／公共』を含む2科目を選択する場合、選択可能な組合せは、以下のとおりです。
  - ア. 『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
  - イ. 『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
  - ウ. 『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

#### (2) 「数学」

- 『数学II、数学B、数学C』の「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答します。

#### (3) 「理科」

- ①『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
- ②『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を含む2科目を選択する場合、同一名称を含む科目等の組合せ（例：「物理基礎」、「化学基礎」と「物理」）を選択することを認めます。

### 3. 複数の教科・科目から選択となっている場合で、複数の教科・科目を受験している場合に合否判定に利用する科目の成績

- (1) 「地理歴史・公民」から1科目選択となっている場合は、「第1解答科目」の成績を利用します。
- (2) 「理科」から1科目選択となっている場合は、「第1解答科目」の成績を利用します。
- (3) 「地理歴史・公民」、「理科」から1科目選択となっている場合は、いずれか高得点の「第1解答科目」の成績を利用します。
- (4) 「地理歴史・公民」、「理科」から3科目選択となっている場合は、それぞれの「第1解答科目」及びいずれか高得点の「第2解答科目」の成績を利用します。
- (5) 「数学」から1科目選択となっている場合は、いずれか高得点の科目の成績を利用します。
- (6) 「数学」、「理科」から1科目選択となっている場合は、「数学（『数学I、数学A』、『数学I』）」、「数学（『数学II、数学B、数学C』）」及び「理科」の「第1解答科目」のいずれか高得点の科目の成績を利用します。
- (7) 「地理歴史・公民」、「数学」、「理科」から2科目選択となっている場合は、次の利用方法のみとします。
  - ①「地理歴史・公民」から1、「数学」から1
  - ②「地理歴史・公民」から1、「理科」から1
  - ③「数学」から1、「理科」から1

なお、3科目以上受験した場合、①から③の成績は、それぞれ次のとおりとします。

  - ①「地理歴史・公民」は「第1解答科目」、「数学」は、いずれか高得点の科目の成績を利用します。
  - ②「地理歴史・公民」は「第1解答科目」、「理科」は「第1解答科目」の成績を利用します。
  - ③「数学」は、いずれか高得点の科目、「理科」は「第1解答科目」の成績を利用します。

### 4. 「英語」の成績

- (1) 「英語」リーディング（大学入学共通テストにおける配点100点）は160点満点に、「英語」リスニング（大学入学共通テストにおける配点100点）は40点満点に換算し、合計200点満点として利用します。  
なお、「英語」リスニングを免除された者については、「英語」リーディングを200点満点に換算し、利用します。
- (2) 免除を認められた者以外でリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったもの（欠席者）として取り扱います。

### 5. 旧教育課程履修者への経過措置

- (1) 「地理歴史・公民」の旧教育課程による『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』、『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』を選択することができます。  
ただし、新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせて選択することはできません。  
また、同一名称を含む科目を組み合わせて選択することはできません。
- (2) 「数学」の旧教育課程による『旧数学I』、『旧数学I・旧数学A』、『旧数学II・旧数学B』、『旧数学II』、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択することができます。
- (3) 「情報」の旧教育課程による『旧情報』を選択することができます。

## IV. 学校推薦型選抜

高等学校、中等教育学校、高等部を置く特別支援学校、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（以下、「高等学校等」という。）を令和7年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和6年4月1日から令和7年3月31日までに高等学校等を卒業又は卒業見込みの者で、特に本学への入学を希望し、学業成績、人物が共に優れ、出身校長が責任をもって推薦できる者を対象として、入学定員の一部について、次のとおり大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除して学校推薦型選抜を実施します。

### 1. 出願資格及び要件

- ①高等学校等を令和7年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和6年4月1日から令和7年3月31日までに高等学校等を卒業又は卒業見込みの者
- ②出身校長が責任をもって推薦できる者
- ③合格した場合、入学することを確約できる者

上記の出願資格及び要件を全て満たし、かつ専攻ごとの出願資格及び要件を全て満たしている者。

専 攻	出願資格及び要件
教育学専攻	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 教育学及び心理学に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</li><li>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者<ul style="list-style-type: none"><li>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</li></ul></li></ul>
幼児教育専攻	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 幼児教育に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>幼稚園教員</b>になろうとする者</li><li>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者<ul style="list-style-type: none"><li>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</li></ul></li></ul>
発達障害教育専攻	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 特別支援教育に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>特別支援学校教員</b>もしくは<b>小学校教員</b>になろうとする者</li><li>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者<ul style="list-style-type: none"><li>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき2名以内とします。</li></ul></li></ul>
国語領域専攻	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 国語に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</li><li>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.2</b>以上の者<ul style="list-style-type: none"><li>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</li></ul></li></ul>
社会領域専攻	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 社会科に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</li><li>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者<ul style="list-style-type: none"><li>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</li></ul></li></ul>

専 攻	出願資格及び要件
英語領域専攻	<p>1. 英語に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>もしくは<b>中学校教員</b>になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.2</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</p>
数学領域専攻	<p>1. 数学（算数）に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</p>
理科領域専攻	<p>1. 理科に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</p>
技術領域専攻	<p>1. 次のいずれかに該当する者</p> <p>A入試：工業・農業などの産業分野の教育及び研究に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>中学校教員</b>等になろうとする者</p> <p>B入試：もの作りや情報の活用などに強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</p> <p>2. 出願できる高等学校等</p> <p>A入試</p> <p>対象となるのは以下に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業高等学校に在籍する者</li> <li>・農業高等学校に在籍する者</li> <li>・高等学校において、専門教育に関する教科「工業」及び「農業」に含まれる科目の単位を25単位以上履修した者</li> </ul> <p>B入試</p> <p>対象となるのは上記A入試の対象外の高等学校等（普通科を含む。）に在籍する者</p> <p>3. 調査書の「全体の学習成績の状況」がA入試は<b>4.2</b>以上、B入試は<b>4.0</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</p>
家庭領域専攻	<p>1. 家庭科に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、<b>小学校教員</b>になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</p>

専 攻	出願資格及び要件
美術領域専攻	<p>1. 子どもの造形教育ならびに美術・工芸に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、美術・図画工作科教育をけん引する学校教員になろうとする者</p> <p>2. 芸術的表現に関して、美術・工芸の授業やクラブ活動などで意欲的な活動が認められる者</p> <p>3. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>3.8</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき2名以内とします。</p>
音楽領域専攻	<p>1. 音楽に強い関心を持ち、同分野の専門的知識を活かして、将来、学校教員になろうとする者</p> <p>2. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>4.0</b>以上の者 *各高等学校等からの推薦人数は、1校につき1名とします。</p>
体育領域専攻	<p>1. 体育・スポーツ分野(保健を含む。)に強い関心を持ち、将来、学校教員になろうとする者</p> <p>2. 学校体育で取り扱われている内容、及び本学の教育課程に対応する以下の運動種目において、優れた運動能力を有する者（全国規模の大会<sup>(注1)</sup>への出場経験を有する者、又はブロック大会<sup>(注2)</sup>にて、ベスト8、もしくは8位以上の競技成績を有する者）</p> <p>出願可能運動種目：</p> <p style="padding-left: 2em;">体操競技、陸上競技、競泳、球技【ゴール型（バスケットボール、ハンドボール、サッカー）：ネット型（バレーボール、テニス〔ソフトテニスを含む。〕）：ベースボール型（ソフトボール、野球）】、武道（柔道、剣道）、野外活動（スキー）</p> <p>3. 調査書の「全体の学習成績の状況」が<b>3.8</b>以上の者</p> <p>(注1) 全国規模の大会とは、インターハイ、国民スポーツ大会及びそれらと同等以上の大会をいう。</p> <p>(注2) ブロック大会とは、都道府県大会の上位チームもしくは上位の成績を得た個人が、近畿大会など、複数の都道府県からの代表チーム又は個人として競う大会をいう。</p> <p>*各高等学校等からの推薦人数は、1校につき2名以内とします。</p> <p>※体育領域専攻の出願資格については、学校推薦型選抜学生募集要項を必ず確認してください。</p>

## 2. 選抜方法等

大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、以下の方法により選抜を行います。

[教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻、数学領域専攻、理科領域専攻、技術領域専攻（A入試、B入試）、家庭領域専攻]

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、小論文及び面接による選抜を行います。

### 〔美術領域専攻〕

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、小論文、面接及び美術・工芸作品による選抜を行います。

当日は、作品持参（1点）とします。

### **[音楽領域専攻]**

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、実技検査等及び面接による選抜を行います。

### **[体育領域専攻]**

推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、体育・スポーツ業績調書、小論文、面接による選抜を行います。

第1次試験：体育・スポーツ業績調書による選抜を行います。

第1次試験の選抜結果は、11月22日付けの文書をもって通知します。

第2次試験：第1次試験の合格者に対し小論文及び面接を課し、第1次試験の成績と総合して選抜を行います。

### **3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について**

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和6年9月30日（月）までに、本学入試課入試グループへ申し出てください。

なお、期限以降であっても、その状況によっては考慮できる場合がありますので、申し出てください。

### **4. 出願期間**

令和6年11月1日（金）から11月5日（火）まで

### **5. 出願について**

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)へ出願できるのは、1つの大学・学部なので注意してください。
- (2) 出身校校長から学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に推薦された志願者で、一般選抜の受験を希望する者は、前期から1つ後期から1つの合計2つまでの大学・学部を選んで出願することができます。

### **6. 選抜期日**

令和6年12月7日（土）

（体育領域専攻の第2次試験も、同日に実施します。）

### **7. 合格発表日**

令和6年12月20日（金）（予定）

## V. 学校推薦型選抜（地域指定）

京都府内の高等学校又は高等部を置く特別支援学校（以下、「高等学校等」という。）を令和7年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和6年4月1日から令和7年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者で、将来京都府内の小学校教員として地域に貢献しようとする強い意欲があり、出身校長が責任をもって推薦できる者を対象として、入学定員の一部について、次のとおり大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除して学校推薦型選抜（地域指定）を実施します。

募集人員は、全専攻（教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻、数学領域専攻、理科領域専攻、技術領域専攻、家庭領域専攻、美術領域専攻（美術分野、書道分野）、音楽領域専攻、体育領域専攻）から20名（出願要件A：10名程度　出願要件B：10名程度）です。

### 1. 出願資格及び要件

#### （1）出願要件A（京都府北部地域）

次の①～⑤の全てに該当し、校長が責任をもって推薦できる者。

なお、各高等学校等（令和2年4月開校の学舎制の高等学校においては各学舎）からの推薦人数は、3名以内とし、1専攻につき1名とします。

- ①京都府北部地域（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町内）の高等学校等を令和7年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和6年4月1日から令和7年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者
- ②小学校教員を強く志望し、その適性を持つと校長が判断する者
- ③将来、京都府北部の学校教員として地域に貢献しようとする意欲を有する者
- ④調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者
- ⑤合格した場合、志願書に記載の専攻に入学することを確約できる者

#### （2）出願要件B（京都府内[出願要件Aの京都府北部地域を除く]）

次の①～⑤の全て、又は①～⑥の全てに該当し、校長が責任をもって推薦できる者。

なお、各高等学校等からの推薦人数は、①～⑤の全てを満たす場合は、1名とし、①～⑥の全てを満たす場合は、更に2名以内の推薦を認めます。ただし、各校が推薦できるのは1専攻につき1名とします。

- ①京都府内（出願要件Aの京都府北部地域を除く）の高等学校等を令和7年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和6年4月1日から令和7年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者
- ②小学校教員を強く志望し、その適性を持つと校長が判断する者
- ③将来、京都府内の学校教員として地域に貢献しようとする意欲を有する者
- ④調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者
- ⑤合格した場合、志願書に記載の専攻に入学することを確約できる者
- ⑥教育に関する専門学科に在籍する者

### 2. 選抜方法等

大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、推薦書、調査書、教員志望動機書を参考資料として、小論文及び面接による選抜を行います。

### **3. 障がい等のある入学志願者の事前相談について**

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和6年9月30日（月）までに、本学入試課入試グループへ申し出てください。

なお、期限以降であっても、その状況によっては考慮できる場合がありますので、申し出てください。

### **4. 出願期間**

令和6年11月1日（金）から11月5日（火）まで

### **5. 出願について**

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願で  
きるのは、1つの大学・学部なので注意してください。
- (2) 本学学校推薦型選抜との併願は可能ですが、別途出願書類及び検定料等が必要となります。
- (3) 学校推薦型選抜（地域指定）に合格した者は、学校推薦型選抜の合格者とはなりません。
- (4) 出身学校長から学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）に推薦さ  
れた志願者で、一般選抜の受験を希望する者は、前期から1つ後期から1つの合計2つまでの大学・  
学部を選んで出願することができます。
- (5) 出願要件A、Bとも、各高等学校等からの学校推薦型選抜（地域指定）への推薦人数は、本学学校  
推薦型選抜の各専攻ごとの推薦人数には含まれません。

### **6. 選抜期日**

令和6年11月30日（土）

### **7. 合格発表日**

令和6年12月5日（木）（予定）

# 令和6年度 京都教育大学教育学部入学者選抜実施状況

## 一般選抜

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
前期日程	教育学専攻	16	29	28	16	1.8
	幼児教育専攻	7	13	12	8	1.5
	発達障害教育専攻	8	15	15	8	1.9
	国語領域専攻	14	37	34	14	2.4
	社会領域専攻	16	34	32	17	1.9
	英語領域専攻	16	32	32	16	2.0
	数学領域専攻	19	37	37	20	1.9
	理科領域専攻	22	40	37	24	1.5
	技術領域専攻	8	16	15	9	1.7
	家庭領域専攻	11	20	19	11	1.7
	美術領域専攻(美術分野)	8	10	10	5	2.0
	美術領域専攻(書道分野)	3	5	5	4	1.3
	音楽領域専攻	5	6	6	5	1.2
	体育領域専攻	15	35	34	15	2.3
	前期日程合計	168	329	316	172	1.8
後期日程	幼児教育専攻	1	21	4	2	2.0
	発達障害教育専攻	2	16	6	2	3.0
	社会領域専攻	4	45	16	6	2.7
	英語領域専攻	4	28	11	5	2.2
	数学領域専攻	3	20	9	3	3.0
	理科領域専攻	5	32	8	5	1.6
	美術領域専攻(美術分野)	2	12	6	2	3.0
	音楽領域専攻	2	27	7	3	2.3
	体育領域専攻	5	43	15	6	2.5
	後期日程合計	28	244	82	34	2.4
一般選抜合計		196	573	398	206	1.9
注 1. 受験者には、他の国公立大学入学手続完了者を含みません。 2. 倍率は、受験者／合格者で表示。						

## 学校推薦型選抜

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	6	56	51	7	7.3	7
幼児教育専攻	6	36	34	8	4.3	8
発達障害教育専攻	4	13	11	4	2.8	4
国語領域専攻	5	12	11	6	1.8	6
社会領域専攻	10	30	28	14	2.0	14
英語領域専攻	5	20	17	5	3.4	5
数学領域専攻	7	18	16	8	2.0	8
理科領域専攻	13	26	25	14	1.8	14
技術領域専攻(A入試)	3	5	5	5	1.0	5
技術領域専攻(B入試)	2	4	4	4	1.0	4
家庭領域専攻	5	9	8	5	1.6	5
美術領域専攻(美術分野)	3	8	7	4	1.8	4
音楽領域専攻	5	14	13	6	2.2	6
体育領域専攻	10	21	21	10	2.1	10
合 計	84	272	251	100	2.5	100

注 1. 受験者には、学校推薦型選抜(地域指定)合格者を含みません。  
2. 体育領域専攻の第1次試験合格者は21名。  
3. 倍率は、受験者／合格者で表示。

学校推薦型選抜(地域指定)  
出願要件A(京都府北部地域)

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	10名程度	5	5	5	1.7	5
幼児教育専攻		0	0	0		0
発達障害教育専攻		2	2	1		1
国語領域専攻		1	1	0		0
社会領域専攻		1	1	0		0
英語領域専攻		2	2	2		2
数学領域専攻		5	5	2		2
理科領域専攻		2	2	1		1
技術領域専攻		0	0	0		0
家庭領域専攻		0	0	0		0
美術領域専攻(美術分野)		0	0	0		0
美術領域専攻(書道分野)		1	1	0		0
音楽領域専攻		1	1	1		1
体育領域専攻		2	2	1		1
合 計		22	22	13	1.7	13

注 倍率は、全受験者／全合格者で表示。

学校推薦型選抜(地域指定)

出願要件B(京都府内[出願要件Aの京都府北部地域を除く])

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	10名程度	7	7	2	2.4	2
幼児教育専攻		5	5	2		2
発達障害教育専攻		1	1	1		1
国語領域専攻		2	2	1		1
社会領域専攻		4	4	2		2
英語領域専攻		4	4	1		1
数学領域専攻		1	1	1		1
理科領域専攻		1	1	0		0
技術領域専攻		2	2	0		0
家庭領域専攻		2	2	1		1
美術領域専攻(美術分野)		1	1	1		1
美術領域専攻(書道分野)		0	0	0		0
音楽領域専攻		1	1	1		1
体育領域専攻		0	0	0		0
合 計		31	31	13	2.4	13

注 倍率は、全受験者／全合格者で表示。

教育学部計

区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
前期日程	168	329	316	172	1.8	167
後期日程	28	244	82	34	2.4	32
一般選抜計	196	573	398	206	1.9	199
学校推薦型選抜	84	272	251	100	2.5	100
学校推薦型選抜(地域指定)	20	53	53	26	2.0	26
合計	300	898	702	332	2.1	325

過去の入学者選抜実施状況

年度	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
令和2年度	300	771	657	328	2.0	323
令和3年度	300	969	763	333	2.3	322
令和4年度	300	907	696	335	2.1	327
令和5年度	300	929	735	339	2.2	329

令和6年度 京都教育大学教育学部 入学者選抜試験(一般選抜)

合格者の平均点・最高点・最低点

募集区分	募集人員	合格者	大学入学共通テスト						個別学力検査等			総合得点		
			配点	平均点	最高点	最低点	配点	平均点	最高点	最低点	配点合計	平均点	最高点	最低点
教育学専攻	16	16	900	618.2	672	556	400	288.2	326	237	1300	906.4	976	846
幼児教育専攻	7	8	900	586.8	...	...	400	305.6	...	...	1300	892.4	948	827
発達障害教育専攻	8	8	900	580.6	...	...	400	296.9	...	...	1300	877.5	1063	805
国語領域専攻	14	14	900	600.3	685	558	400	295.0	328	244	1300	895.3	967	859
社会領域専攻	16	17	850	595.6	664	550	400	287.8	322	249	1250	883.4	955	822
英語領域専攻	16	16	900	593.1	660	532	400	190.4	252	110	1300	783.5	902	709
数学領域専攻	19	20	900	606.5	666	538	400	245.6	332	165	1300	852.0	947	780
理科領域専攻	22	24	900	588.4	663	535	400	245.3	319	192	1300	833.6	900	779
技術領域専攻	8	9	900	530.8	...	...	400	282.0	...	...	1300	812.8	874	738
家庭領域専攻	11	11	900	558.8	626	494	400	281.5	317	221	1300	840.3	895	800
美術領域専攻(美術分野)	8	5	700	436.6	...	...	400	288.6	...	...	1100	725.2	834	655
美術領域専攻(書道分野)	3	4	700	419.8	...	...	500	354.3	...	...	1200	774.0	...	...
音楽領域専攻	5	5	800	493.4	...	...	400	316.2	...	...	1200	809.6	910	730
体育領域専攻	15	15	800	511.3	626	464	500	307.5	332	275	1300	818.8	945	771
幼児教育専攻	1	2	350	201.5	...	...	300	245.0	...	...	650	446.5	...	...
発達障害教育専攻	2	2	900	440.5	...	...	400	320.5	...	...	1300	761.0	...	...
社会領域専攻	4	6	700	486.2	...	...	300	212.3	...	...	1000	698.5	796	634
英語領域専攻	4	5	900	613.2	...	...	600	459.0	...	...	1500	1072.2	1140	1026
後期日程	3	3	900	611.7	...	...	300	141.7	...	...	1200	753.3	...	...
理科領域専攻	5	5	900	635.0	...	...	300	219.2	...	...	1200	854.2	886	783
美術領域専攻(美術分野)	2	2	600	360.5	...	...	400	304.0	...	...	1000	694.5	...	...
音楽領域専攻	2	3	600	388.3	...	...	600	492.7	...	...	1200	881.0	...	...
体育領域専攻	5	6	800	478.0	...	...	500	294.3	...	...	1300	772.3	820	754

注

当該募集区分の合格者が10名未満の区分については、大学入学共通テストと個別学力検査等の最高点・最低点は公表しません。  
当該募集区分の合格者が5名未満の区分については、大学入学共通テスト、個別学力検査等及び総合得点の最高点・最低点は公表しません。  
なお、当該募集区分の合格者が1名の区分については、すべて公表しません。

令和6年度京都教育大学教育学部  
志願者・入学者出身高等学校都道府県別調べ

	都道府県名等	志願者	入学者
1	北海道	6	2
2	青森県	4	1
3	岩手県	0	0
4	宮城県	0	0
5	秋田県	0	0
6	山形県	1	1
7	福島県	0	0
8	茨城県	1	0
9	栃木県	0	0
10	群馬県	0	0
11	埼玉県	2	0
12	千葉県	0	0
13	東京都	5	1
14	神奈川県	3	2
15	新潟県	6	2
16	富山県	1	1
17	石川県	5	1
18	福井県	23	6
19	山梨県	4	3
20	長野県	12	6
21	岐阜県	9	3
22	静岡県	15	9
23	愛知県	11	4
24	三重県	6	3
25	滋賀県	63	23
26	京都府	293	111
27	大阪府	192	62
28	兵庫県	66	23
29	奈良県	10	3
30	和歌山县	8	2
31	鳥取県	11	6
32	島根県	4	1
33	岡山県	33	8
34	広島県	27	6
35	山口県	5	2
36	徳島県	8	3
37	香川県	17	9
38	愛媛県	14	4
39	高知県	2	2
40	福岡県	4	1
41	佐賀県	1	1
42	長崎県	4	2
43	熊本県	1	1
44	大分県	7	5
45	宮崎県	4	1
46	鹿児島県	5	3
47	沖縄県	4	1
48	高卒程度認定試験等	1	0
49	在外教育施設	0	0
	計	898	325

	志願者	入学者
全国のうち京都府	32.6%	34.2%

令和6年度 京都教育大学教育学部  
志願者・入学者の高等学校卒業年調べ

卒業年	志願者	入学者
令和6	854	308
令和5以前	43	17
その他	1	0
合計	898	325

令和6年度 京都教育大学教育学部  
志願者・入学者の男女別調べ

性別	志願者	入学者
男	354	126
女	544	199
合計	898	325

## 令和7年度学生募集要項等の公表について

### I. 公表時期

種類	公表時期（予定）	備考
大学案内	発行中	—
入学者選抜に関する要項（本要項）	発行中	—
学校推薦型選抜学生募集要項	令和6年 7月上旬	※ホームページでのみ公表
一般選抜学生募集要項	令和6年10月上旬	※ホームページでのみ公表

※一般選抜及び学校推薦型選抜では、インターネット出願による募集を行います。

学生募集要項は本学ホームページからダウンロードしてください。学生募集要項（冊子）の発行は行いません。

### II. 請求方法

#### 1. ホームページから請求する場合

本学ホームページに掲載のテレメール又はモバっちょにより、直接請求できます。

詳しくは本学ホームページ（→入試情報→資料請求）をご覧ください。

#### 2. テレメールから請求する場合

(1) テレメールのサイトにアクセスしてください。



(2) 請求希望する資料番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号
大学案内のみ	564822
大学案内＋入学者選抜に関する要項（本要項）	564802
入学者選抜に関する要項（本要項）のみ	544822

(3) あとはガイダンスに従って登録してください。

#### ◆上記2の問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター I P電話 050-8601-0102  
(受付時間9時30分～18時)

### 3. 大学情報センターの「モバっちょ」から請求する場合

(1) インターネット(パソコン・スマートフォン・携帯電話)をご利用ください。

インターネット （ パソコン スマートフォン 携帯電話 ）	<a href="https://djc-mb.jp/kyokyo-u3/">https://djc-mb.jp/kyokyo-u3/</a>	
--	---	---

(2) 請求できる資料、請求方法は移動後の画面の指示に従ってください。

#### ◆上記3の問い合わせ先

モバっちょカスタマーセンター 電話 050-3540-5005  
(受付時間平日10時～18時)

### 4. 郵送での請求

郵便番号、住所、氏名を明記し、**送料（ホームページ参照）分**の郵便切手を貼付した返信用封筒(角形2号 33cm×24cm)を同封のうえ、大学への送付用封筒の表に請求される年度・区分・資料名を朱書きし下記請求先に送付してください。

(例)「令和7年度 教育学部 入学者選抜に関する要項+大学案内 請求」

### 5. 本学窓口での受領（各資料発行日以降受付）

平日の9時～17時(12時30分～13時30分は窓口休止)に、入試グループ④番窓口までお越しください。

※土曜日、日曜日、祝日、夏季一斉休業期間(8月15日、8月16日)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く。

#### ◆上記4、5の問い合わせ先

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地  
京都教育大学 入試課 入試グループ  
TEL 075-644-8161  
受付時間 9時～17時(12時30分～13時30分を除く。)  
E-mail nyushi@kyokyo-u.ac.jp

※各資料発行前に請求があった場合には、予約受付となり、各資料発行後に送付することとなります。

※いずれの請求方法の場合も、申込み後の取り消しはできませんので、注意してください。

# 大学案内図



## 交通案内

### ○ JR利用者

J R 奈良線・J R 藤森駅下車 徒歩約3分

### ○ 京阪電車利用者

京阪・墨染駅下車 徒歩約7分

### ○ 近鉄電車利用者

近鉄・丹波橋駅で京阪電車に乗り換え

墨染駅下車

## 京都教育大学 入試課入試グループ

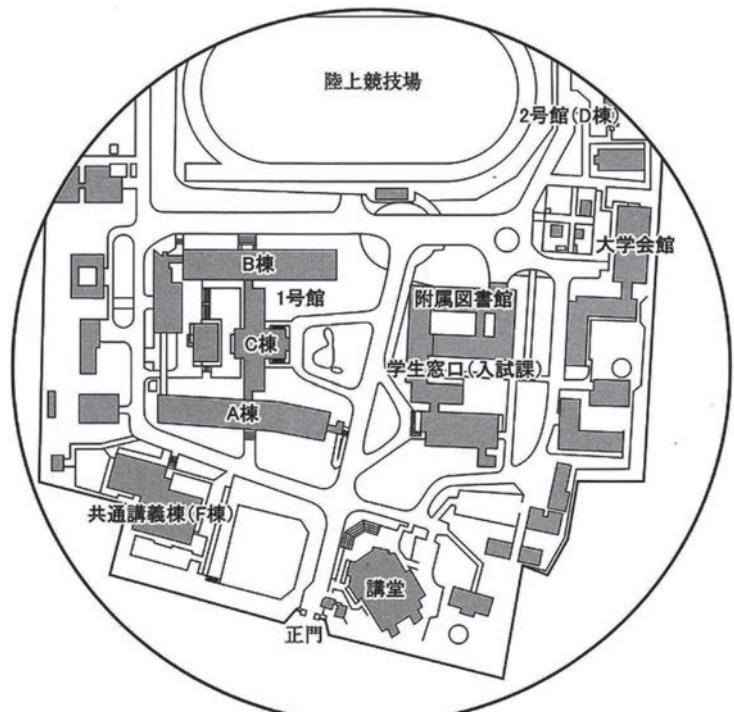
### 《所在地》

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

### 《電話番号》

075-644-8161

## 学内図





国立大学法人  
**京都教育大学**  
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION  
入試課 入試グループ